十文字学園女子大学　公開講座

心豊かに元気に！

こどもたちを地域で育む

－地域を基盤とする福祉教育・ボランティア学習－

「子どもの権利条約イラストパネル展」も同時開催！

人が幸せに生きるためには、さまざまな人と支え合えるようになることが求められます。今日、幼少期からこどもたちが、いろいろな人と出会い、つながり、支え合う姿勢を育む地域づくりがはじまっています。こうした「ふだんのくらしのしあわせ」を体験をとおして理解するために「福祉教育・ボランティア学習」があります。

こどもから大人まで幅広い方々に実際を知る機会をつくります。

日　時　11月7日(土)13:30~15:30　受付・開場13:00~

会　場　十文字学園女子大学　９４１７教室

講　師　原 峻一氏（まちの保育園 六本木コミュニティコーディネーター）
原埜 恵李氏（鶴ヶ島市社会福祉協議会職員）
石川 ちづ子氏（鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校教員）
佐藤 陽（人間福祉学科教授、ボランティアセンター長）

コーディネーター　佐藤 陽（人間福祉学科教授、ボランティアセンター長）
矢野 景子（人間福祉学科准教授）

定　員　１００名

受講料　無料

共　催　人間福祉学科、ボランティアセンター、新座市内大学公開講座

協　賛　彩の国教育の日協賛事業

申込方法　１０月７日(水)より申し込み開始

申し込み

二次元コードまたはお電話にてお申し込みください。
二次元コードの場合「受付完了」の返信メールが即時に届きます。その時点で受付完了となります。

電話でのお申し込み・お問い合わせ
十文字学園女子大学　社会連携推進課　048-477-0958(平日9:00~17:00)

アクセス

埼玉県新座市菅沢2-1-28
JR武蔵野線「新座駅」下車徒歩8分
（駐車場のご用意はございません）

講師紹介

原 峻一氏　まちの保育園 六本木コミュニティコーディネーター

クラス担任をしていた経験も活かし、地域と子どもが共に育つ仕組みを探求し、日々子どもたちと接する中で、地域の温かい繋がりの大切さを実感している。
＊まちの保育園・こども園では、各園に「コミュニティコーディネーター(CC）」という専任職員を配置している。こどもの興味・関心に寄り添いながら、地域とこども・保護者・保育者の橋渡しする役割である。

原埜 恵李氏　鶴ヶ島市社会福祉協議会職員

地域福祉を担当し、学校・地域・福祉関係者と連携した福祉教育やボランティア学習の推進に取り組む。子どもから高齢者まで、多世代がつながる地域づくりや住民主体の支え合い活動を支援し、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指した実践を行っている。

石川 ちづ子氏　鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校教員

総合的な学習の時間や福祉教育を通して、生徒が地域の人々と関わりながら学ぶ実践に取り組んでいる。地域の福祉関係者や社会福祉協議会と連携し、多様な人との出会いや体験を大切にした学びを推進。学校と地域をつなぐ福祉教育の実践者として活動している。

佐藤　陽　人間福祉学科教授、ボランティアセンター長

福祉教育や地域福祉の推進に関する施策や人材育成に向けた研修等に携わり、「地域を基盤とする福祉教育推進プラットフォーム」や「シニアと共にコミュニティを拓く」実践研究、ボランティアセンターによる「多世代交流を可能とする地域の居場所づくり」に取り組んでいる。

矢野　景子　人間福祉学科准教授

乳幼児教育・保育学を専門とし、子どもの権利保障や乳児期からの選択・自己決定を尊重する保育について研究している。保育・教育現場や地域と連携した実践に取り組むとともに、全国各地で「子どもの権利条約イラストパネル展」を開催し、子どもの権利を身近に伝える普及啓発活動にも力を注いでいる。